

# 6月29日19時～ 江東区 この街フォーラム @豊洲シビックセンター

## がんでも 病気でも 地元で健やかに暮らせるサポートは？

「ちょっと病気の相談がしたい」と思っても「相談できずそのまま」ということも多いのではないでしょうか。そんな時に気安く相談できる場やサポートがあつて、がんでも病気でも地元で健やかに暮らせれば…ご本人、ご家族や友人やご近所さん、仕事の同僚や街の商店、医療福祉の専門家や区の行政マン…みんなで世代や組織や職種を越えてフラットな立場で語り合い、新しい支援の形を探りませんか。

○日 時 2016年6月29日(水) 19:00～20:30

○会 場 豊洲シビックセンター 5階ホール(300席) 地下鉄有楽町線 ゆりかもめ『豊洲』駅前

○対 象 関心お持ちの方どなたでも 患者 家族 友人 学生 医療保健福祉 行政 報道関係者

### ○プログラム

主催者ごあいさつ 「江東区 この街フォーラム」開催にあたってこめた願い マギーズ東京

はじめに 江東区の取り組み 福内恵子 江東区健康部 部長

### 第1部 対談 病気があっても住みなれた地元で健やかに暮らせるサポートづくり

・唐渡 敦也 がん研究会有明病院 緩和ケアセンター 医療連携部 部長

・秋山 正子 訪問看護師 暮らしの保健室 室長 マギーズ東京共同代表

がん研究会有明病院で、病気や健康についての啓発活動を続けている専門医と、病気があっても

住みなれた地元で健やかに暮らせるサポートを続けている訪問看護師が、大いに語りあいます。

江東区のみなさんの活動や思いも多数、発言予定。

### 第2部 この街に「マギーズ東京」がやってくる！？

がんを経験した人・家族・友人がとまどい孤独なときに訪れて、また自分の力を取り戻す居場所

「マギーズ東京」が2016年秋に江東区にオープン予定です。第2の我が家？どんな場所でしょう？

▽「マギーズ東京」予定地は★あたり 最寄駅は、ゆりかもめ市場前

### おわりに

それぞれが できることを できるときに

○資料代：500円

○申込：お名前、お仕事、参加人数、電話番号を

①～③のいずれかの方法でご連絡ください。

①NPO法人マギーズ東京メール

[info@maggiestokyo.org](mailto:info@maggiestokyo.org) 件名に

『6月29日』とご記入ください。

②Fax 03-3205-3115 ③03-3205-3114 暮らしの保健室

受付期間は、5月14日～6月20日。お申し込み順に300人です。

受け付けた方には、連絡は行きませんので、当日会場へお越しください。



主催：NPO法人マギーズ東京

〈がんを経験した人とその家族・友人がとまどい孤独なときに訪れて自分の力を取り戻す居場所〉

後援：江東区(予定)

協力：日本医業経営コンサルタント協会東京支部 (予定) 暮らしの保健室